

水芭蕉散策【4月25日(月)・28日(木)】

春が来て最初の外出は春光台公園の水芭蕉散策です。この日は晴れ渡る空の下、公園の入り口から水芭蕉の群生地までの歩くと、暖かい風がほのかに頬に当たり、皆さん「気持ちいいですよ」と喜ばれていました。散歩中は空を飛ぶ野鳥を見つけて「あ！あれ…」と指差され、ネコヤナギを見て「あらー！」と春の息吹を感じ

られ、「いい天気だね！もう歳だから杖がないと歩けないわ、休み休み歩こう」と皆さん思い思いに春を感じておられました。また「桜ももうちょっとで咲くね！うちの家にも桜の木があったんだ」「昔は犬も飼ってね…」など、皆さんで沢山お話もされながら歩きました。水芭蕉が見える場所に着くと椅子に座り、ゆったり

と森の中の雰囲気を感じながら水芭蕉を眺めていました。合わせてお菓子をたくさん口の中に入れてうちに気持ちは花より団子に移っていったようでした。これからの時期、色々な草花を皆さんと一緒に楽しんでいきたいと思ひます。



お誕生日おめでとうございます

4月13日 さん



79歳のお誕生日 皆さんから「おめでとう」と祝福され「うんうんうん」と言われながらも、写真を撮ろうとすると少し緊張した顔をされていました。それでもその後は「おめでとう」の言葉にニコニコとされています。ケーキのろうそくをスタッフと一緒に吹き消され「アハハハ…」と嬉しそうに笑われていました。

春のミニ運動会【4月17日(日)】

春になり散歩など少しずつ体を動かす機会が増えてきました。もっと体を動かす機会をと春のミニ運動会を行いました。まずは準備体操を行い、Aユニットから優勝旗を返還していただき運動会の始まりです。最初の競技は、ユニット対抗玉入れ大会です。今回玉を入れる器を傘にしたのでたくさん入れることが出来ました。ゲームが始まるとおもいきり体を使い両手にいっぱい玉を抱えて傘に投げ込む方、一つづつ丁寧に「6個入りしました」と喜ばれる方などさまざまです。また、玉入れの傘を見て「作ったの？き

れいすごいいね！」と話されていました。入居者様に玉の数を数えるお手伝いをして頂きました。「一、二、三…」と声に合わせて傘から玉を嬉しそうに出してくれました。少し気難しい入居者様に楽しかったか聞くと「まあまあ」と表情良く答えられ、その姿を見てスタッフが喜んでいました。団体戦のあとは個人戦のパン釣り競争です。釣れそうでおもいきり体を使い両手にいっぱい玉を抱えて傘に投げ込む方、一つづつ丁寧に「6個入りしました」と喜ばれる方などさまざまです。また、玉入れの傘を見て「作ったの？き

た、アンパンは「甘くておいしい！」喜ばれていました。以前行っていたパン食い競争は、皆さんからの笑いを誘いとても楽しく行っていたのですが、若い職員でもなかなか食べるのが大変なので、最近はパン釣りゲームにしています。どちらにしても自身のその日のおやつになることには変わりはなく、皆さん気合を入れてアンパンを獲得され、最後は「おいしいね！」と満足した表情で食べられていました。団体戦の玉入れ競争は、Aユニットが勝ち、大優勝旗を手に入れています。皆さん大変お疲れ様でした。



Bユニットのご紹介



さん 毎日の食事やおやつ、ヤクルトジョアをとでも楽しみにしています。そしてお気に入りのスタッフと一緒にいる時間が本人の憩いのひと時で、とてもいい笑顔がされています。また、遠くから手を振るとニコッと笑顔が返してくれたり、手招きで近くにおいでと呼んで下さることもあります。



さん 毎日新聞を読むことを日課にしています。よく長い時間読まれている姿があります。週4回のリハビリでは、調子の良い時には屈伸運動をされ、先生と一緒に数えながら頑張っておられます。女性スタッフとの相性が良い時には、会話が楽しく感じられ、普段見せない笑顔で嬉しそうにお話をされています。



さん おやつ時間の後に皆さんと一緒に歌を歌うのが楽しみにしています。体調の良い時には大きな声で歌っています。週3回のリハビリの時間には、先生と会話をしながら過ごされています。以前から「100まで頑張る！」と言われ、今年も5月の誕生日を楽しみにされています。



さん 毎日スタッフと一緒に歩行運動をされて、回廊を2周回られる中で外を眺めて季節のお話をされています。午前中はタオルや布巾を干す作業を行い、午後は布巾を畳む作業を良くされます。キッチンの作業も手際よくされます。黙々と丁寧なお仕事をされています。毎日夕食後のテレビを見るひと時が楽しみとなっています。



さん 毎朝の日課として食事前に布巾干しや細かい手作業をされ、日中はティッシュで何本もこよりを作りながらテレビを見ています。特に高校野球やマラソン中継は夢中になっています。時々買い物にも行かれます。お孫さんの面会と差し入れのオロナミンCを楽しみにされています。



さん 毎日歩行運動を日課としています。回廊を歩き窓の外を眺めて季節を感じながら景色を見て会話をします。食事前におしぼりを丸める作業をスタッフと一緒にいきます。それが毎日のお仕事です。甘いものが大好きで、一口食べると満面の笑みと幸せの表情が見られます。



さん 毎日の日課はボードに貼ってある写真を眺めて良い写真があれば収集をしながら楽しんでいきます。外に散歩に行ったり、買い物に行くこともします。お店の中では、車いすに乗り膝の上に籠を載せて移動されています。ソファのカバーの交換や椅子の脚カバーの交換などは、几帳面でもとてもきれいな作業をさせていただきます。



さん 午前中は新聞と広告を見られるのが日課です。また洗濯したタオルを物干しに干す作業もします。午後は乾いた布巾を丁寧に畳みます。時々新聞を畳んだりおしぼりを丸める作業もします。冗談が好きで、よくスタッフとの会話で大笑いをされたり、皆さんの笑いをさそったりされています。



さん 毎日歩行運動を兼ねてモップ掛けをします。スタッフと一緒にかけるのですが、モップを渡すと自ら進んで動かれ、室内から東リビングを通り回廊を一周します。時には床を見て確認しながら丁寧に掛けてくださる姿もあります。普段声をかけるといつも笑顔で明るい返事が返ってきます。



施設長コラム

雪がほとんどなくなり、ようやく春らしい暖かい日が続くようになりました。そんな屋下りの4月24日、男山自然公園にカタクリの花を見に行ってきました。日曜日のせいか、駐車場もほほいっばい車があり、人もたくさんいるのに少し驚かされましたが、山の中の散策路はとても気持ちよく、カタクリやエソエソゴサク、福寿草に水芭蕉などのいく種類の花が咲き、心地よい空間が

広がっていました。ボランティアの方が白いカタクリの花を「100万本に1本しか白い花は付かないですよ！」説明されていました。ということは、ここには100万本以上の花がありもう一つ見つけると200万本以上のカタクリがあるのかな？と単純な思いを持ちながら、どこかにもう一本白いカタクリはないのかと見ながら歩くと、また違った面持ちが湧いてくるものです。そんな楽しみ

を胸にゆっくりゆっくり山道を1kmほど歩き戻ってきました。昨年見に来たとき、男山酒造の職員がいる出店のテントでも美味しい甘酒を販売していました。今年も是非飲みたいと注文すると、「今年は残念ながらありません」とのことでした。米麹だけで作っている甘酒ですが、とてもおいしいので店員さんに復活のリクエストをしてきました。たぶん飲みたいと思っている

のは私以外にもたくさんいると思いますので、来年は飲めるのではと淡い期待をもっているところです。これから桜をはじめ色とりどりの花が咲き、新緑の季節に入ってまいります。自然からたくさん癒しを貰い、ひと夏有意義に過ごせればと考えています。

